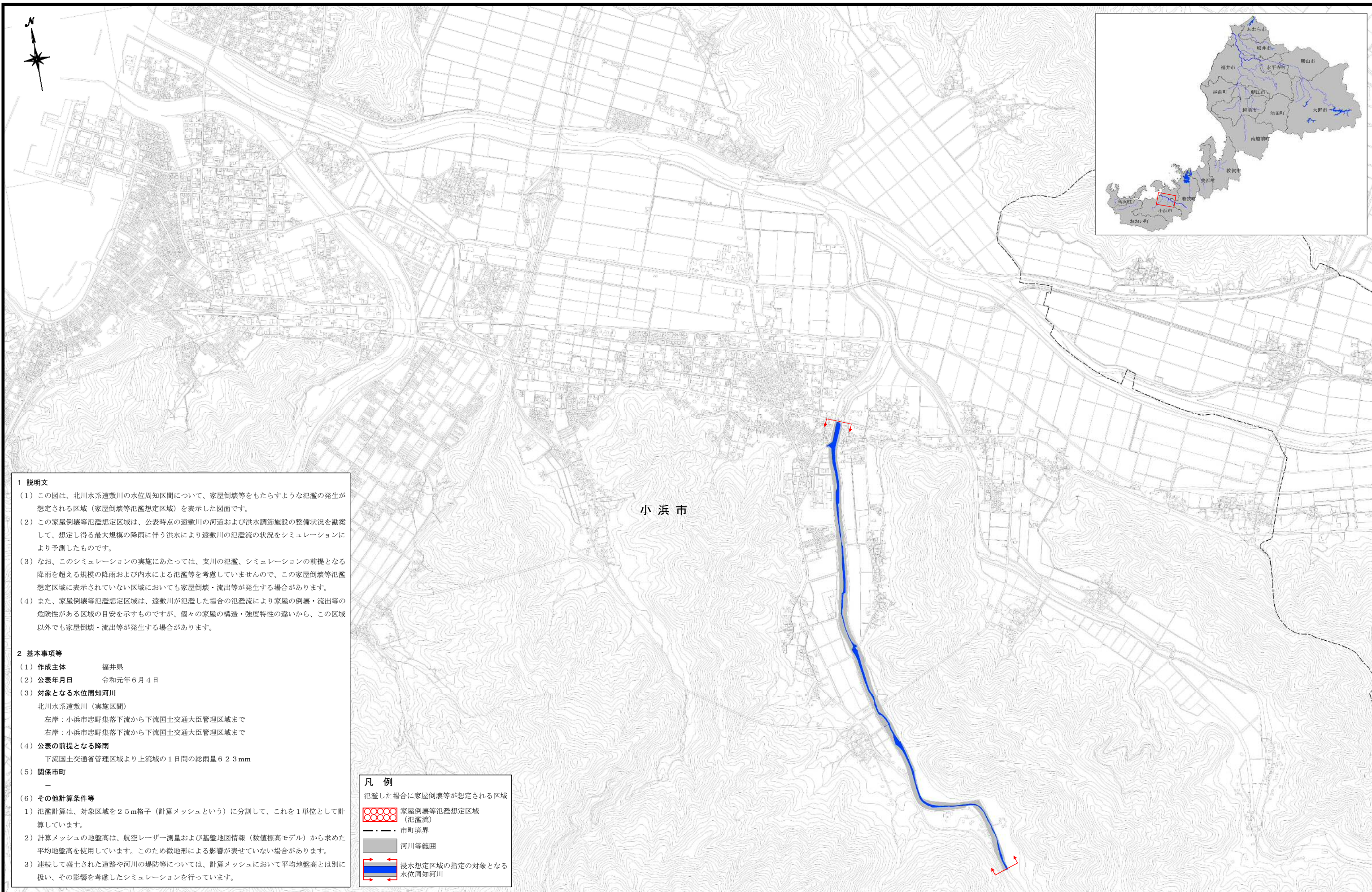


北川水系遠敷川 家屋倒壊等氾濫想定区域図（氾濫流）



1 説明文

(1) この図は、北川水系遠敷川の水位周知区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。

(2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の遠敷川の河道および洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により遠敷川の氾濫流の状況をシミュレーションにより予測したものです。

(3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨および内水による氾濫等を考慮していませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に表示されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

(4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、遠敷川が氾濫した場合の氾濫流により家屋の倒壊・流出等の危険性がある区域の目安を示すものですが、個々の家屋の構造・強度特性の違いから、この区域以外でも家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。

2 基本事項等

(1) 作成主体 福井県

(2) 公表年月日 令和元年6月4日

(3) 対象となる水位周知河川
北川水系遠敷川（実施区間）
左岸：小浜市忠野集落下流から下流国土交通大臣管理区域まで
右岸：小浜市忠野集落下流から下流国土交通大臣管理区域まで

(4) 公表の前提となる降雨
下流国土交通省管理区域より上流域の1日間の総雨量623mm

(5) 関係市町
-

(6) その他計算条件等





1) 氾濫計算は、対象区域を2.5m格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として計算しています。

2) 計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量および基盤地図情報（数値標高モデル）から求めた平均地盤高を使用しています。このため微地形による影響が表せていない場合があります。

3) 連続して盛土された道路や河川の堤防等については、計算メッシュにおいて平均地盤高とは別に扱い、その影響を考慮したシミュレーションを行っています。

凡 例

氾濫した場合に家屋倒壊等が想定される区域

 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）
 市町境界
 河川等範囲
 浸水想定区域の指定の対象となる水位周知河川



この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平30情使、第1637号）